

研究課題名	日本産科婦人科学会周産期委員会 周産期登録事業及び登録情報に基づく研究
研究期間	実施許可日 ～ 2027 年 12 月 31 日
研究の対象	2012 年 1 月～2027 年 12 月に本院で分娩される患者さん
研究の目的・方法	<p>研究目的：本邦における分娩の現状を把握することで、さまざまな課題を抽出し、周産期に関わる医療・福祉に貢献することを目的として、日本産科婦人科学会ではデータベース登録事業を行っています。より多くの情報を収集、解析することで、データベースの正確性が向上し、有益な知見が得られることが期待されます。</p> <p>方法：本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	カルテから使用する内容は年齢、周産期母体情報、胎児情報および分娩周辺の関連医学情報などです。（個人を特定可能な情報は解析に用いません）
外部への試料・情報の提供	データセンター（代表機関）へのデータ提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で WEB システムを用いて行います。
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日（2013 年 2 月 6 日）以降
個人情報の保護	試料・情報を提供する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものかわからないよう加工した上で提供します。個人と連結させるための対応表は、本院の研究責任者が保管・管理し、外部へ提供することはありません。
研究組織	<p>本学の研究責任者  広島大学大学院医系科学研究科産科婦人科学 教授 山口 建  研究機関の長  広島大学理事 田中純子  研究代表者  日本産科婦人科学会 周産期委員会 委員長 杉山 隆  共同研究機関  日本産科婦人科学会（<a href="https://www.jsog.or.jp">https://www.jsog.or.jp</a>）会員が所属する施設で、本事業の趣旨に賛同する施設を登録加盟施設とする。日本産科婦人科学会 周産期登録事業として周産期新生児学会で管理する。</p>
その他	主に日本産科婦人科学会がデータを利用します。また、日本産科婦人科学会で審査を行い、承認された臨床研究に二次利用されることがあります。その際には、二次利用先の情報は日本産科婦人科学会のホームページ

	<p>( <a href="https://www.jsog.or.jp/">https://www.jsog.or.jp/</a> ) に掲載されますので、そちらをご参照ください。</p>
<p>研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先</p>	<p>研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3  T e l : 082-257-5262  広島大学病院 産科婦人科 助教 寺岡 有子</p>